

福岡県老人福祉施設協議会
令和4年度「安全対策担当者研修」
～安全対策体制加算対象研修～

開 催 要 綱

1 目 的

令和3年度の介護報酬改定において、介護保険施設内に安全対策についての専門的知識等を有する「安全対策担当者」を配置し、施設内での事故防止のために組織的な安全対策を講じる体制の整備が求められました。

そこで本会としては、この研修を「安全対策体制加算」の算定要件に必要な外部研修として、介護保険施設・事業所に求められる安全管理体制の構築ならびに「安全対策担当者」の育成に必要な知識を学んでいただくことを目的に開催します。

2 主 催

福岡県老人福祉施設協議会

3 共 催

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

4 開催日及び開催方法

- (1) 第1部 令和4年5月27日(金) 10:30～16:50 【オンライン研修】
- (2) 第2部 令和4年5月30日(月)～6月24日(金) 【動画視聴型研修】
- (3) 第3部 令和4年5月30日(月)～6月24日(金) 【Webテスト】

※第1部・第2部を受講した上で、第3部のWebテストに合格された方には受講証明書を発行いたします。

※受講証明書を希望されない方は、第3部の受講の必要はありません。

※研修内容の詳細については、下記項目「9 内容」を御確認ください。

5 受講対象者

本会会員施設・事業所の安全対策にかかわる職員及びその他役職員

6 定 員

80名

※定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめ御了承ください。

7 参加費

無 料

8 講 師

株式会社 安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏

9 内 容

(1) 第1部：5月27日（金）※オンライン研修

時 間	テ ー マ	内 容
10:20～10:30 (10分)	開 会・オリエンテーション	
10:30～11:15 (45分)	介護リスクマネジメントの基本知識	介護現場の事故防止活動のマネジメント 1. 仕組みで事故を防ぐ事故防止活動とは？ 2. 防ぐべき事故と防げない事故を区分する 3. 事故を正しく評価する（5段階評価）など
11:15～12:00 (45分)	事故防止活動の進め方	1. 事故防止の基本活動 2. 効果があがるヒヤリハット活動 3. 原因分析と再発防止策検討の手法など
12:00～13:00 (60分)	昼食休憩	
13:00～14:00 (60分)	事故防止の具体策	1. 転倒防止対策 2. 誤えん事故防止対策 3. 排泄介助の事故防止対策 4. 入浴介助の事故防止対策 5. 誤薬事故など
14:00～14:10 (10分)	休 憩	
14:10～14:40 (30分)	認知症利用者の事故防止対策	1. 行方不明事故の防止対策 2. 異食事故の防止対策 3. 暴力事故の対応策など
14:40～15:10 (30分)	事故発生時の対応・事故後の家族対応	1. 事故対応マニュアルの見直し 2. 事故後の家族対応のマニュアル化など
15:10～15:20 (10分)	休 憩	
15:20～16:05 (45分)	安全対策部門の活動	1. 事故防止委員会の効果的な活動方法 2. 事故データの集計分析と現場へのアドバイス方法 3. ヒヤリハット活動の効果的なマネジメントなど
16:05～16:50 (45分)	介護事故の過失判断	1. なぜ過失を巡るトラブルが増えるのか？ 2. 介護事故の賠償訴訟への対応策
16:50	閉 会	

(2) 第2部：5月30日（月）～6月24日（金） ※動画視聴型研修

時 間	テ ー マ	内 容
約 40分	事例から学ぶ新しい転倒防止対策	転倒事故は防げない事故が多いことを前提に、未然防止策と損害軽減策の活動について具体事例から学びます
約 40分	事例から学ぶ新しい誤薬事故の防止対策	職員の注意力に頼るのではなく、チェックの仕組みによって効率的効果的な新しい誤薬防止対策を学びます
約 50分	事例から学ぶ新しい誤えん事故の防止対策	誤えん事故の賠償訴訟で過失として問題となるポイントを挙げ、最低限の安全配慮義務とは何かを学びます
約 50分	介護職員のためのコンプライアンスの知識	新任職員研修などで徹底したい、不適切なケアや不適切な行為について具体事例で示しルールを徹底します
約120分	トラブル事例から学ぶ事故対応担当者ための事故対応策	近年増加している事故後の家族トラブルの原因を探り、トラブル事例ごとにその対応策を学びます
約 20分	「職員研修」身体拘束廃止の取り組み	新任職員採用時などの研修の手法を学びます
約 20分	「職員研修」虐待防止対策研修	新任職員採用時などの研修の手法を学びます
約 20分	「職員研修」施設の感染症対策	新任職員採用時などの研修の手法を学びます

(3) 第3部 5月30日（月）～6月24日（金） ※Webテスト

内 容
<p>○第1部及び第2部研修の理解度確認テストを合計10回実施します。 (第1部に関するテスト2回、第2部に関するテスト8回 ※各回10問)</p> <p>【テスト配布】 5月30日（月）に、各参加者へ動画研修の視聴URL及び10回分のテストの回答入力フォームURLをメールで送信します。</p> <p>【回答方法】 回答入力フォーム（Googleフォーム）のURLにアクセスいただき、回答を入力・送信ください。動画研修視聴の都度テストを回答いただいても、全ての研修視聴後にまとめて回答いただいても構いません。締切日を厳守して回答ください。</p> <p>【回答締切日】 6月24日（金）まで</p> <p>【テストの合格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各回80点以上で合格です。 ・合格者に対し受講証明書を郵送します。 ・受講証明書を希望されない方は、第3部の受講の必要はありません。

10 申込み

(1) 申込方法

参加希望者は、下記URLまたはQRコードから参加申込フォームにアクセスいただき、必要事項を入力の上、お申込みください。

なお、参加申込フォームは、本会HP (<http://fukuoka-roushikyo.jp/>) 新着情報からもアクセスができます。

【参加申込入力フォーム】

<https://forms.gle/yYgJuPEgFeR1pRmy6>



(2) 締切

令和4年5月20日(金) 必着とします。

(3) 研修参加方法について

ア 本研修会の参加には、下記環境が必要となりますので、各自御準備ください。

なお、第1部の参加に必要なURL、ID・パスワード、第2部の動画視聴URL及び第3部の確認テスト回答入力フォームについては、参加申込者へ直接メールでお知らせいたします。

(ア) インターネット環境

(イ) ネット接続済みのパソコン

(ウ) ウェブカメラ

※パソコンに内蔵されている場合もあります。

イ Web会議システム「Zoom」の使用方法等について不明な点等ありましたら、下記事務局に御連絡ください。

11 個人情報の取扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理の目的のみに利用させていただきます。

12 問い合わせ・申込先

福岡県老人福祉施設協議会 事務局

福岡県社会福祉協議会 施設・人材・研修部 施設課 担当 野間口

〒816-0804 春日市原町3-1-7 クローバープラザ 6階

TEL 092-584-3377

FAX 092-584-3381